

1 (1) 8.64 (2) 51.15 (3) 12 (4) $\frac{11}{12}$ (5) $\frac{4}{5}$ (6) $1\frac{5}{6}\left(\frac{11}{6}\right)$

2 (1) 150 円
買うケーキが 1 個増えるごとに、代金は 150 円ずつ増えている。
よって、ケーキは 1 個 150 円。

(2) 100 円
ケーキを 4 個買うと、ケーキ代は $150 \times 4 = 600$ (円) となる。
よって、箱代は、 $700 - 600 = 100$ (円) である。

(3) 1900 円
ケーキ代は $150 \times 12 = 1800$ (円) で、箱代が 100 円である。
よって、ケーキを 12 個買ったときの代金は $1800 + 100 = 1900$ (円) である。

3 5000 円
定価の 15% 引きということは、定価の $1 - 0.15 = 0.85$ の割合である。
よって、もとにする量 = 比べられる量 \div 割合より、定価は $4250 \div 0.85 = 5000$ (円) である。

